

## 国立市国民健康保険傷病手当金支給申請書・世帯主記入用

被保険者情報	被保険者証 記号番号	38-12・ 3456	世帯主氏名	国保 太郎												
	(フリガナ)	コクホ マモル	生年月日	昭和 平成	元	年	1	月	1	日						
	氏名	国保 まもる														
住所																
振込先	金融機関 名称	国保			国立											
	預金別	普通・当座 その他( )			口座番号											
	口座名義(カタカナ)	コ	ク	ホ	マ	モ	ル									
	※左詰めで記入してください。濁点、半濁点は1字として、姓と名の間は一字空けてください。															
上記のとおり申請します。																
令和 2年 6月 3日																
住所 国立市富士見台2-47-1																
世帯主氏名 国保 太郎																
電話番号 042-576-2124																
国立市長殿																

【受取代理人の欄】(世帯主以外の方が受領する場合は、記入が必要です。)

世帯主	本申請に基づく給付金に関する受領を下記の代理人に委任します。 令和 2年 6月 3日										
氏名	国保 太郎			住所 同上							
代理人 (口座名義人)	〒186-8501 国立市富士見台2-47-1										世帯主との関係
	(フリガナ)	コクホ マモル									
氏名	国保 まもる										

保険者 記入欄	支給決定額									
	円									

## 国立市国民健康保険傷病手当金支給申請書・被保険者記入用

被保険者氏名		国保 まもる	
症状が出た日	令和 2 年 5 月 5 日	帰国者・接触者相談センター への相談日 ※相談した場合に記入	令和 2 年 5 月 5 日 (午前11 時頃)
①医療機関の受診状況		1. 受診した                      2. 受診していない	
②医療機関の受診日 (①で「受診した」と回答した場合)		令和      年      月      日	
		令和      年      月      日	
		令和      年      月      日	
③症状(期間などを含め具体的に) (①で「受診していない」と回答した場合)		<input type="checkbox"/> 発熱 (      )度以上、(      )日間 <input type="checkbox"/> その他(具体的に)	
④療養のために 休んだ期間	令和      年      月      日から	⑤左記期間のうち、勤務ができなかった日数  ( 新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり 感染が疑われる場合を含む)によらない休暇や 勤務予定がなかった日は除く。 )	日
	令和      年      月      日まで		
⑥	上記の療養のために休んだ期間に 給与等の支払いを受けましたか。 または、今後受けられますか。	1. はい                      2. いいえ	
⑦	⑤で「はい」と回答した場合、その給 与等の額と、その報酬支払の対象と なった(なる)期間をご記入ください。	令和      年      月      日から 令和      年      月      日まで の                      日間	(給与等の額)  円

(上記①において「受診していない」と回答した場合は、下記の事業主記入欄について、事業主の証明が必要です。)

事業主 記入 欄	令和      年      月      日
	上記③～⑦の内容については、当事業所において把握している内容と相違ないことを証明します。
	事業所所在地 _____
	事業所名称 _____
	事業主氏名 _____ (印)
担当者氏名	電話番号

# 国立市国民健康保険傷病手当金支給申請書・事業主記入用

労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間の勤務状況及び賃金支払状況等をご記入ください。

	被用者氏名	国保 まもる			
事業主が証明するところ	①新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)により、労務に服することができなかった期間の属する月における勤務状況 【出勤は○】、【有給の休暇は△】、【上記の事由による無給の休暇は×】、【上記の事由による有給の休暇は／】、【その他の休暇(賃金が生じない)は＝】でそれぞれ表示してください。		新型コロナウイルス感染症による欠勤の日数の計 (×、／の数の計)		
	令和 2 年 5 月	1 ② 3 4 ✕ ✕ ✕ ✕ 9 10 ✕ ✕ ✕ ✕ ✕ 16 17 ✕ 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	10 日		
	令和 年 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日		
	令和 年 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日		
	①の期間の【／】と表示した日に対して、支払った給与の総額		円 <small>備考</small>		
	②新型コロナウイルス感染症(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)により、労務に服することができなかった期間の属する月の直近3か月の勤務状況 【出勤は○】、【有給の休暇は△】、【その他の休暇(賃金が生じない)は＝】でそれぞれ表示してください。		賃金が生じた日数の計 (○、△の数の計)		
	令和 2 年 3 月	1 2 ③ 4 5 6 7 ⑧ 9 10 11 ⑫ ⑬ 14 15 16 17 18 19 ⑭ 21 22 23 24 25 26 ⑮ ⑯ 29 30 31	7 日		
	令和 2 年 4 月	1 2 3 4 5 △ 7 ⑧ 9 10 11 12 ⑬ ⑭ 15 16 17 18 ⑰ ⑱ 21 22 23 24 ⑲ ⑳ 27 28 29 30	8 日		
	令和 2 年 5 月	1 ② 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 日		
	②の期間に対して、支払った給与の種類		締日 日 支払日 1. 当月 2. 翌月 25 日		
②の期間の課税対象となる賃金支給状況をご記入ください。ただし、期末勤勉手当(賞与)は除く。					
支給した賃金内訳	区分 \ 期間	単価	令和 2 年 3 月分 支 給 額	令和 2 年 4 月分 支 給 額	令和 2 年 5 月分 支 給 額
	基本給	10,000 円	70,000 円	80,000 円	10,000 円
	時給	円	円	円	円
	手当	円	円	円	円
	手当	円	円	円	円
	現物給与	円	円	円	円
	計	円	70,000 円	80,000 円	10,000 円
賃金計算方法(欠勤控除計算方法等)についてご記入ください。					
令和 2 年 6 月 1 日					
上記のとおり相違ないことを証明します。					
事業所所在地		△△県○○市□□町 1-2-3			
事業所名称		株式会社国保サービス			
事業主氏名		株式 一郎			
担当者氏名		株式 次郎		電話番号 012-3456-7890	

## 国立市国民健康保険傷病手当金支給申請書・医療機関記入用

医療機関担当者が意見を記入するところ	患者氏名	国保 まもる																	
	傷病名	新型コロナウイルス感染症による 呼吸器疾患（肺炎）								初診日	令和 2 年 5 月 5 日								
	発病年月日	令和 2 年 5 月 5 日																	
	労務不能と認められた期間	令和 2 年 5 月 5 日から								発病の原因	不詳								
		令和 2 年 5 月 31 日まで																	
	うち、入院期間	令和 2 年 5 月 5 日から								療養費用の種別	<input type="checkbox"/> 国保 <input type="checkbox"/> 公費(   ) <input type="checkbox"/> 自費 <input type="checkbox"/> その他								
		令和 2 年 5 月 31 日まで								転帰	<input type="checkbox"/> 治癒 <input type="checkbox"/> 中止 <input type="checkbox"/> 繰越 <input type="checkbox"/> 転医								
	診療日及び入院していた日を○で囲んでください。	令和 2 年 5 月	1	2	3	4	⑤	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	診療実日数	22 日
			<del>16</del>	<del>17</del>	<del>18</del>	<del>19</del>	<del>20</del>	<del>21</del>	<del>22</del>	<del>23</del>	<del>24</del>	<del>25</del>	<del>26</del>	<del>27</del>	<del>28</del>	<del>29</del>	<del>30</del>		
		令和   年   月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	診療実日数	日
令和   年   月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	診療実日数	日		
上記の期間中における「主たる症状及び経過」「治療内容、検査結果、療養指導」等の内容																			
新型コロナウイルス感染症の感染の疑いのため、5月5日初診。検査の結果陽性であり、肺炎等の症状がみられたため同日から入院。2週間程度で症状の改善がみられ、検査の結果陰性となったため、5月31日に退院。																			
症状経過から見て従来の職種について労務不能と認められた医学的な所見																			
肺炎等の症状の改善後も、感染拡大防止の観点から、入院の継続が必要であったため、検査結果が陰性となり退院するまでは、労務不能であった。																			
令和 2 年 5 月 31 日																			
上記のとおり相違ありません。																			
医療機関の所在地		△△県◇◇市××町1-2-3																	
医療機関の名称		県立国保病院																	
医師の氏名		医師 花子																	